

研究発表会 発表要旨

施設名	介護老人保健施設 サンセリテのがた
-----	-------------------

題目	レジオネラ属菌の存在を忘れるな ～安心して利用できる循環式浴槽をめざして～
----	--

発表者	時吉 直子
-----	-------

共同演者	江藤俊彦 高橋安代 佐土原千秋 又木さとみ 飯田絵美 鎌田百合子 川口豊 熊谷 啓子(併設クリニック看護師)
------	---

発表要旨

昨年本邦において、循環式浴槽を感染源とするレジオネラ症患者が多数発生し、死亡報告もあり大きな社会問題となった。高齢者施設には循環式浴槽が多く、当施設でも2箇所の循環式浴槽を使用している。平成10年の開設時より、浴槽の水質検査およびレジオネラ菌検査を実施していたが、平成12年9月より、初めて施設内の1箇所の浴槽より、50CFU/100ml (CFU: Colony Forming Unit) のレジオネラ菌が検出された。直ちに使用禁止し清掃・消毒の対策を講じ、平成13年4月からは検査を毎日実施している。その後も現在までに数回レジオネラ菌が検出(20~220CFU/100ml)されており、検出の原因として、循環回路内の塩素濃度調整の機械的不具合、使用頻度(人数)と粗大汚濁物除去装置およびろ過機の処理能力の不均衡が考えられた。幸いレジオネラ症発症者はないが、循環式浴槽の使用法や水質検査の実施については、指導指針に定められた基準以上の使用法と検査実施が望ましいと考えられ、当施設での経験と文献的考察より、施設に適した対応策を検討した。